

1990

3

No.392

広報

入善町

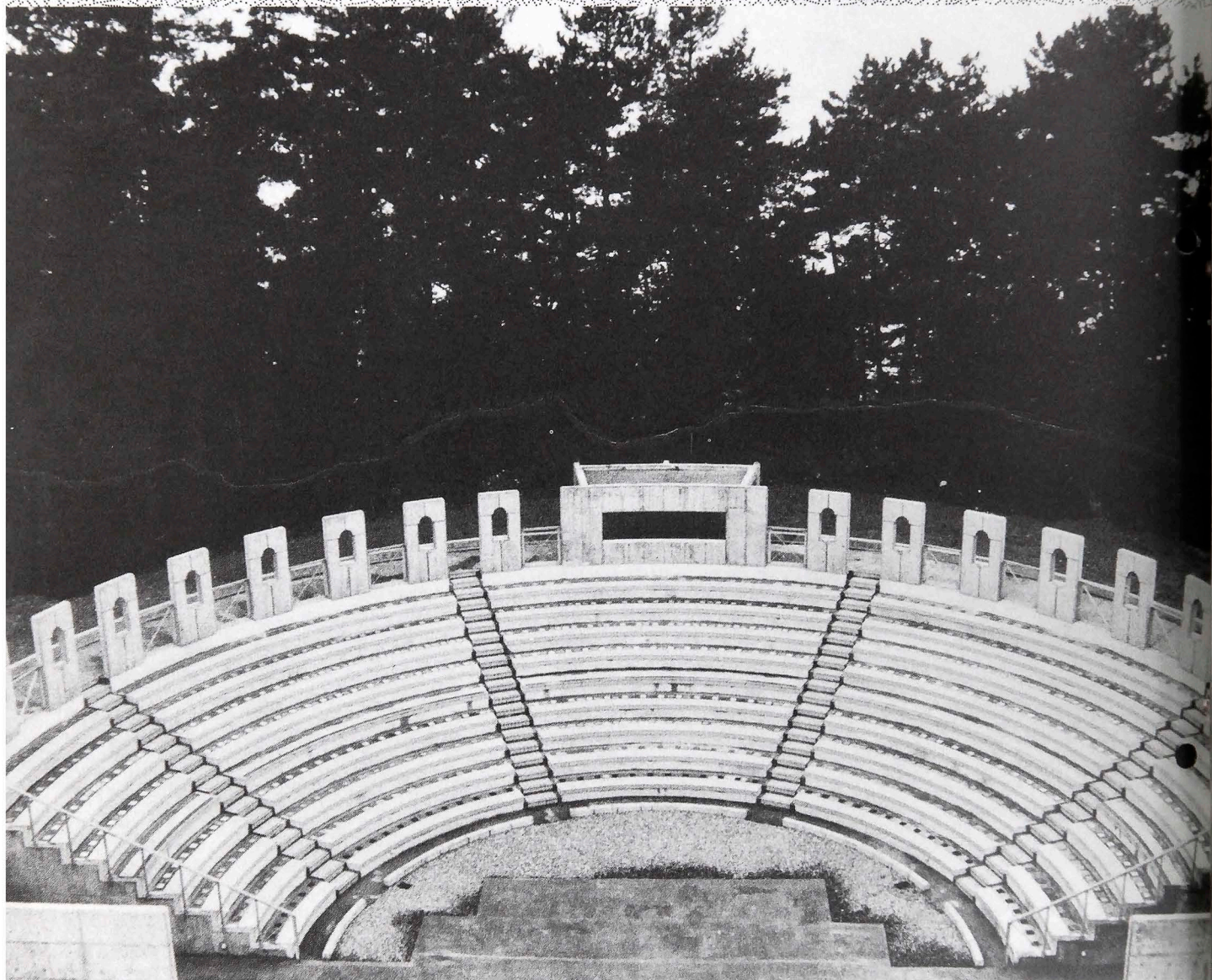
つくし、ニョッキリ号



水キラキラ
町いきいき入善

●発行/入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067

●編集/総務課



■町のイメージアップ作戦

PART. 23 「園家野外舞台」

古代ヨーロッパの劇場を思わせ、4月オープンまで完成間近となった「園家野外舞台」。周囲には海やキャンプ場、勤労青少年ホームがあり、若い人たちの音楽活動やレクリエーション、演劇などいろんな利用が可能です。ステージの広さはコスモホールの約3倍。屋内ではできなかったエネルギー溢るパフォーマンスを発揮してみませんか。



みんな で無火災の町づくり

地域で活躍する消防団と防火・消防クラブ

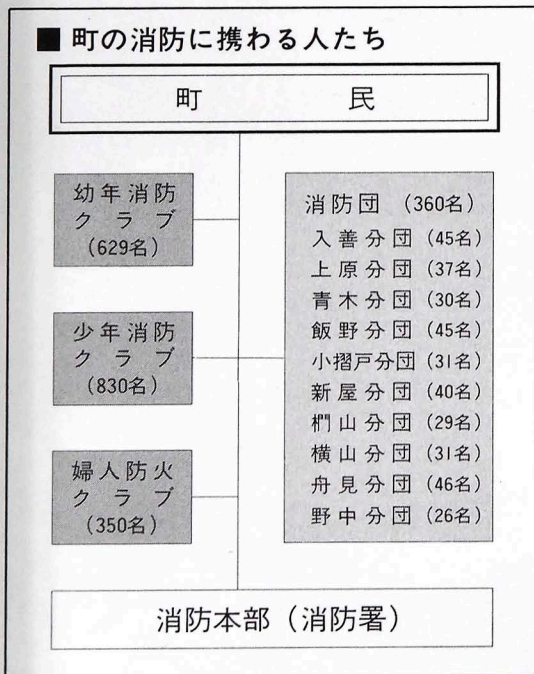
「火の用心!」。拍子木を打ちながら夜回りを続ける新屋地区の婦人防火クラブのみなさん。無火災を祈り、拍子木を打つ手にも力がこもります。防火クラブや消防団など、地域の安全を守るためにボランティアでがんばっている人たちが町にはたくさんいます。今月はこれらに携わる人たちとその活動の大切さについて考えてみました。

町民総ぐるみの防災体制

我が国の消防体制は、町や村の責任で行うことになっていました。いつ発生するかわからない火災や水害に対処することは、私たちにとって最も身近で、最大の関心事であります。町では、昭和59年に地域防災計画を策定し、町民の生命、身体及び財産を災害から守る体制を整えています。

町の消防活動は、消防署の職員だけで対応することはできません。火災が発生すれば、地域住民で組織された消防団が活躍することになります。また、火災を未然に防止し、被害を最少限に軽減するためには、防火・消防クラブの活動も大切になります。行政と住民が一体となった協力体制によって、安心して暮らせる町が実現するのです。

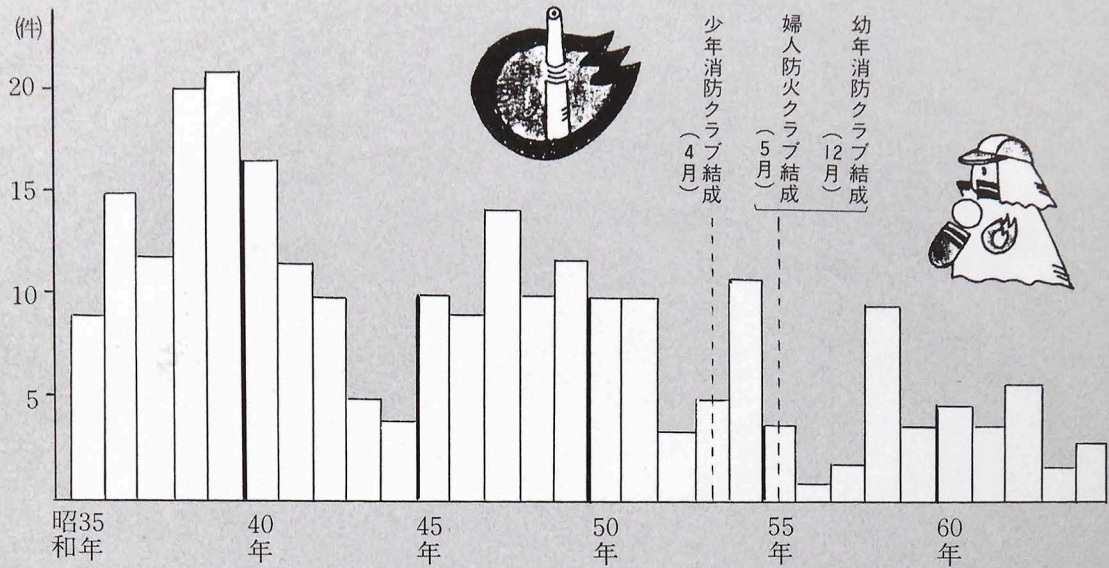
■町の消防に携わる人たち



分かるかな? 入善弁

お年寄りには優しく、若い人は首をひねるかもしれない入善弁。さて、今月はどんな「ことば」が登場するやら…。

■ 過去30年間の町の火災発生件数



消防団と

防火・消防クラブ

出初め式での団員たちの堂々とした行進は頼もしく感じます。

現在、町の消防団は団長以下360人の精鋭で構成され、各地区ごとに分団が置かれています。分団では屯所に消防車を常備し、いつでも消火に出動できる体制を整えています。消防団の歴史は古く、明治から大正期にかけて旧町村ごとに組織され、消火活動のみならず火災予防にも務めてきました。

法律で設置が義務づけられている消防署や消防団のほかに、



お父さん頑張つて

青木昭子さん (荒又)

うちの主人も地区の消防団に入っています。もう20年以上になりますかね。夜中でもサイレンが鳴るとパツと起きて出動し、隣の町のサイレンでも起きることがあります。本人も団員としての誇りを持っているようです。いつも頑張っている主人に、「こころうさま」を言いたいですね。

町では次のような関係機関を県で先がけて組織しました。

● 幼年消防クラブ

保育所、幼稚園の5〜6歳児が加入。保母さんを通じて、火の怖さ、火遊び防止をみんなで学んでいます。

● 少年消防クラブ

小学校5・6年生が加入。火の怖さだけでなく、大切さも学び、自ら防火についての研究、話し合いを重ねていきます。

● 婦人防火クラブ

各地区で婦人が集まり、クラブ員は350人。主に「うっかり火災」の防止に努め、広報活動を中心に自宅から近所、全町へと防火意識を広めます。



助かっています。

三賀公美子さん (舟見)

舟見では、それぞれの地区で各家が交替で毎日夜回りをしています。夜ふけに鐘や拍子木の音が聞こえると「はっ」と思うことがありますね。消したはずでも思わずもう一度、ストーブやガスせん、電気がまのスイッチなどを確かめてしまいます。やはり火事は怖いですからね。

■ 火遊びによる火災

昭和30年～39年	36件
昭和40年～49年	10件
昭和50年～59年	6件
昭和60年～	0件

少しずつ
効果が……

上の図を見ても分かるように、火災件数は減少傾向にあり、3つの防火・消防クラブが結成されてからは年間10件を超す火災は生じていません。

特に顕著な効果としては、昭和50年ごろまで火災原因のトップだった「火遊び火災」が、急激に減ったことです。ここ5年間はまだ1件も発生していません。

このことは子供から大人まで町民の間に次第に防火意識が高まってきたことの証しと言えます。そして、それを陰から支えてきたのは、ほかならぬ消防団や消防・防火クラブのみならず、の、地味で粘り強い毎日の活動の積み重ねがあったからではないでしょうか。

▼正月の風物詩となった出初め式での裸放水



▲毎月19日、広報車で火の用心を呼びかける婦人防火クラブのみなさん。

一人一人が 認識を持って

自らの有志で、地域の安全を守ろうとがんばっておられる消防団や防火クラブのみなさん。最近、これらの団員やクラブ

員の確保、特に若い人たちの確保が困難になってきています。町では、今年の4月から消防団

員の年齢資格の上限を55歳から58歳へ改め対応を図ります。これらのことは全国的な傾向

であり、地域によって違いはありますが、その理由には次のようなものがあります。

1、消防団活動に対する関心が薄れてきた

- 2、都市化の進行によるコミュニティ意識の希薄化
- 3、郡部における高齢化の進行
- 4、サラリーマン化により職場と住居の分離が進んだ

消防団や防火クラブに加入するには、特別な資格は必要ありません。

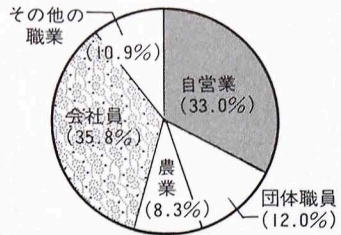
それぞれ定員と年齢制限（消防団は20歳～58歳）はありますが、町に在住する健康なかなたなら誰でも資格があります。また、職業が何であろうと勤務先が町外であろうと関係ありません。町内企業も防災には最大の注意を払い、地域防災活動にも協力しています。

「火災が発生しなければ消防団や防火クラブは必要ないので……？」なんて考えている人はいませんか。そうではなく、消防団や防火クラブ等の活動があるからこそ、無火災でいられる」と考えるべきでしょう。

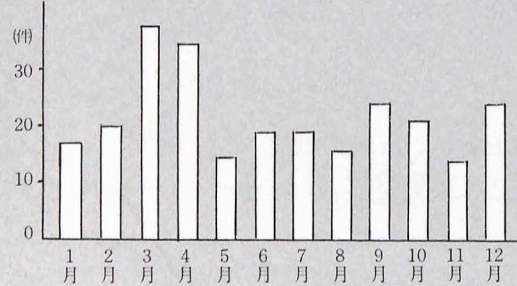
消防団や防火クラブに対する認識はまだ不十分です。日夜、責任と誇りを持って活動しているかたがたに感謝し、私たちも活動に積極的な協力ができるよう防災に対する問題意識を持ち、社会的な雰囲気づくりが必要なのではないでしょうか。

消防団、防火クラブ等に興味のある方は、消防署 ☎72-10135へご連絡ください。

■町の消防団員の職業



■過去30年間の月別火災発生件数（入善町）



3月20日から26日までの一週間は、春の火災予防運動が展開されます。上のグラフを見ても分かるように、3月から4月にかけて火災が多く発生しています。これは、富山県特有のフェーン現象により、空気が暖かく乾燥し、風の強い日が多いことから、火災の起こりやすい状態になるためです。一度火が付くと周囲にただちに燃え移り、大火となる恐れがあります。7つのポイントをしっかりと守り、火の用心に努めましょう。

統一標語

「おとなり
あげる安心
火の始末」

3/20～3/26は 春の火災予防運動

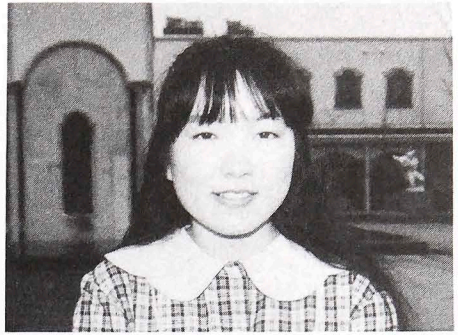
7つのポイント

- 1、寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- 2、子供は、マッチやライターで遊ばせない
- 3、風の強いときは、たき火をしない
- 4、天ぷらを揚げるときは、その場をはなれない
- 5、家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 6、ふろの空だきをしない
- 7、ストーブには、燃えやすいものを近づけない



そとから見た にゅうぜん

昨年12月に金沢市から越してこられた川口千恵子さん(東狐・23歳)は新婚ほやほやの若奥さん。「まだ高校生と間違われることがあるんです」と愛らしい笑顔で答えてくださいました。



出身地を紹介してください。
川口 金沢駅の近く、浅野川沿いの住宅地です。4、5年前から専門学校やホテルなどの建設が相次ぎ、年々街並みが変わっていき感じがします。金沢は城下町。都会的な中にも古いものが溶け込み、伝統文化を守る心やまちを愛する気持ちは市民誰もが抱いていると思います。
入善町の印象は？

← 帰ってきた少年俳優

映画「少年時代」の冬期ロケ

映画「少年時代」の冬期ロケーションが2月3日、横山小学校付近の「長い道」で行われました。小雪がちらつく中で子どもたちの登下校シーンを撮影。昔懐かしいわらにおが登場し、子どもたちはみのやマント、頭きんやわらぐつで身をまといまします。篠田監督の指示のもと、みんな雪ん子らしく元気いっぱい演技を見せてくれました。



→ 素敵なお城をありがとう

西部保育所新園舎完成

昨年8月から総工費1億6千万円で建設していた西部保育所の新園舎が完成。2月13日、テープカットのあとくす玉が割られると、園児たちはさっそく新しいお城に駆け込みます。「わあ、すごいや」。驚きとうれしさでみんな笑顔いっぱい。このあと、お母さんらが見守る中で歌や太鼓演奏を披露して完成を喜び合いました。



2月14日、上青小学校の4年から6年までの家庭科クラブ員がエプロン姿で魚料理にチャレンジ。特別講師6人は町の魚屋さんです。カワハギ、アジなど材料は10数種類。名前を教わったあと、いよいよ魚をさばきます。包丁を持つ手はまだぎこちないですが、はらわたを出し刺し身も作れるようになりました。ますます魚が好きになった!?

上青小 魚料理教室

← チビッコ板前さん



カメラ・とびつくす カメラ・トピックス カメラ・とびつくす

おめでた

(敬称略)



下一上青板高古福吉芦下入東青青上入君東上入上入欄道入入道欄新吉東住	飯	木	野	宿	野	新	屋	島	部	新	原	崎	野	飯	膳	12区	狐	木	野	木	野	膳	13区	野	膳	11区	山	市	膳	13区	膳	古	山	屋	原	狐	所
井田和信	秋元耕一	山田茂文	松岡正勉	島田正弘	清水優	広川昇二	高島幹夫	池田栄	井田克彦	塚田政人	高沢孝一	天野芳一	水島正昭	松川昌茂	板川智志	田村智志	米沢兼三	川瀬俊行	大浦俊行	小安昭	道又重治	扇谷知成	青木勇治	広田正幸	住吉千里	愛場誠	島秀樹	舟本行博	寺林賢一	柏原親一	池田豊和	保護者	続柄				
長男	長男	長女	長女	長男	長男	長男	長女	長男	長男	長女	長男	長男	長女	長男	長女	長女	長男	長男	長男	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女	長女
圭亮	修平	佳奈	瑛美	晋平	雄介	亮太	碧	晴彦	裕也	真由	健太郎	洸平	伊吹	彰裕	美香	翼	大介	悠介	雄也	郁美	知光	瞳里	晴香	愛里	彩香	哲也	裕子	寺子	林實	柏由	池未	田来	保護者	続柄			

●まるどし……早生まれ。1月～3月に生まれた人。まるどしの方は、前年に生まれた人と学年が同じになる。学校へ早上りになるが、なぜ早生まれになるかわからない。

ふるさと歴史

黒部たちの馬(Ⅲ)

No.37

藩士達はその知行高に応じ常に軍備をととのえさせられており、加賀で1万石を知行すると馬上20騎、5千石で10騎と定められていた。加賀藩で馬持ち以上とは450石以上の者であった。

加賀藩には馬奉行・馬役などがあり、領内に産する馬にきびしい統制が行なわれていた。生まれた駒はまず「駒改め」でその毛並みと大きさが調べられ、帳面に記された。藩の馬役は藩侯の馬匹調教に当たっていたが、毎年のように下新川地方へ優秀な武蔵駒の撰び出しにやってきた。藩の馬撰びのあるときは、それがすむまで駒の売買が禁じられており、駒は泊・入膳・三日市などに集められた。撰び出された武蔵駒は馬役から拘束を命じられた。

撰ばれた良馬は金沢まで牽いていかれ、最終的な駒撰びが行なわれた。享和元年(1801)7月には一宿新村三右衛門、東狐村次兵衛、入膳村善七、善蔵、下山村次郎右衛門の馬など10頭が金沢まで連れて行かれ、三右衛門、善七の馬など四頭が召し上げられ、他の六頭は牽きもどしとなった。召し上げられた駒には、白銀五枚と片道の牽料200疋、牽きもどしの馬には往復の牽料200疋が渡された。私の父の調査によると、最も多くの駒が金沢へいったのは南保村で、ついで沼保村、山崎村下山村となっている。

入善町史編纂委員

奥田 淳爾さん(吉原)

川口 最初のうちは方言がわからなくて困りました。夫に同時通訳してもらったこともありますが、特年輩の男性が話す言葉は、早口で勇ましい感じがしますね。それと、どなたからも言われることだとは思いますが、冠婚葬祭は派手ですね。私もびっくりしました。都市部と違って人と人の付き合いが深く、親切で暖かい空気に包まれていて感じはとも好きです。逆に若い人たちが少ないようで、何となく寂しい気もしますね。

川口 特産のチューリップやジャンボ西瓜をもっとPRして全国的に有名な町になってほしいですね。個人的には、入善弁をマスターして友人をたくさんつくり、地域活動に参加したいです。

めざすは白銀のゴール

第13回町民スキー大会(大回転)



冬のスポーツは何といってもスキー。年々、競技力が向上し、足に自慢の選手が集う町民スキー大会が、好天の下、3年ぶりに1月28日宇奈月スキー場で開かれました。

参加したのは小学生から60代までの男女合わせて52名。雪質も良く、絶好のコンディションの中、思い思いのシュプールを描いてゴールを目指していました。各クラスの優勝者は次のとおりです。

- 小学女子…愛場栄子(舟見小) ■小学男子…若島慎太郎(黒東小)
- 中学男子…大野直樹(舟見中) ■少年男子…愛場正実(舟見)
- 青年男子…芹沢 章(舟見) ■成年男子…大野隆樹(上飯野)
- 壮年男子1部…谷 正和(古黒部) ■壮年男子2部…小森隆信(舟見)
- 一般女子…野寺久美(浦山新)

かめら・とびつぐす カメラ・トピックス かめら・とびつぐす

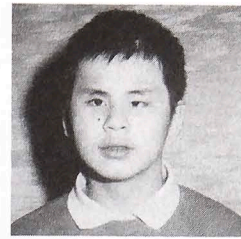
福島	舟見	上野	東野	入膳	入膳	入膳	一膳	入膳	横山	青島	青島	舟見	横山	古部	入膳	墓根	木根	神林	入膳	入膳	道市	下飯	青野	東木	舟見	入膳	櫛山	下飯	住野				
島	見	崎	野	狐	区	中	区	区	宿	区	山	見	島	山	部	区	木	根	林	区	区	市	新	新	狐	見	区	山	島	野			
松嶋	内島	小竹	愛場	佐賀	松倉	藤谷	島先	木沢	柳沢	藤井	西田	舟川	大角	山本	松原	佐藤	金沢	竹島	西島	木本	林信	中野	沢谷	広清	米嶋	松岡	長田	水口	中井	浜木	綿野	志摩	
清治	金三	よしい	す	一	正	与	与	さい	茂	久	庄	つ	も	留	幸	いと	み	き	み	せ	敬	こ	作	作	あ	長	喜	文	健	ヤ	氏	名	
83	80	91	88	70	81	83	83	88	88	68	86	86	68	85	89	60	54	85	77	83	72	80	71	89	60	91	80	84	73	58	77	79	年
本	本	正	一	本	本	吉	本	盛	本	亨	本	本	本	本	幹	秀	繁	本	敏	高	本	武	本	敏	隆	本	本	三	利	明	世		
人	人	夫	立	人	人	雄	人	夫	人	人	人	人	人	人	夫	訓	郎	春	明	人	誌	人	久	一	人	人	郎	秋	雄	主	帯		

おくやみ
敬称略

●ほ……良家の男の子。「坊や」の意。家柄、財産、品性の3拍子揃っているチルドレン。映画「少年時代」の主人公みたいな子供のこと。「ほ」「ほ」と呼ばれたのはいつの日か。

全国我が家の交通安全作文コンクール

総務庁長官賞受賞作品



県立盲学校中学部
3年 住吉 実
(入善11区)

僕が受賞だなんて信じられないです。家族や友人もみんな喜んでくれました。進学を希望し、将来は教師になろうと思っています。これからもチャレンジ精神でがんばります。

僕の交通安全対策「白杖とともに」

もの心がついて初めて救急車なるものに乗せられて、「交通安全」という言葉をすっかり受け止め、よく考えるようになった。それは夏休みの補習が始まって八日目、体が毎日の登下校のリズムをすっかり覚えた頃であった。朝あわてて入善の家を出た僕は魚津でパンと牛乳を買って食べていた。そこへ電車が来たのでいつもと違う車両に乗ったが、それが間違いの第一歩だ。(越中) 荏原駅で降りると、前に何かがあったのでよけたところ、ホームから転落してしまった。あとで考えると寝ぼけていたらしく白杖をついていたかどうか定かでない。幸い背中への打ち身だけですが、もし打ちどころが悪ければ大変な事になるし、電車でも来ようものなら一巻の終わりであった。

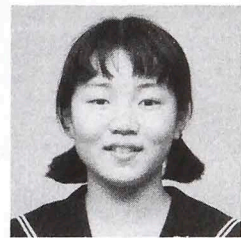
それまで「車に気をつけられ」とか「道を歩く時は…」等の話があると、「また始まったうるさいな」と聞き流していた。白杖を使っている僕に交通事故が起るとすれば絶対相手が悪いんだという考えでいたからだ。

この事故で僕は初めて「安全」は自分の態度・自分の心の問題であることを知った。そして標語のように「ちよっとした不注意」が事故につながることを実感したのである。これ以来僕は自分の「交通安全対策」をたてた。

まず第一は、いかなる時も白杖をきちんとつくことである。これには二つの意味がある。一つは慣れた道でもいい加減につかないことだ。もう一つは小さい時「めくら」とからかわれたので、

第十五回「こんにちは！美しい日本」 作文コンクール

環境庁長官賞受賞作品



入善西中学校
3年 松原志穂
(青木)

担任の先生から受賞の知らせを聞いたときはびっくりしました。自然を守ることにの大切さを、すべての人に分かってもらえたなら、きつとすばらしい日本が実現すると思います。

美しい日本をめざして

木道は乾いていた。ワタスゲやニッコウキスゲも真夏の太陽にあえていた。風もなく浮草は微動だにしない。炎天下の尾瀬には、確かにあの歌のような風情は感じられない。しかし、幾度目かの父母と違い、初めて見る尾瀬に私は感動していた。歩いても歩いても尽きないニッコウキスゲの海、木陰にひっそりと咲くうす紫の花、枯れ木を前景に置いて林の中から見ると逆光の尾瀬沼の静かな水面。青空を映す池塘に浮かぶコウホネ……。

しばらく歩いているうちに私は、野の花の愛らしさ、景観の美しさに浸りきれるのは余分なものがないからだと気付いた。余分なもの、それは、相手の思いに関係なく流されるBGMや、日本人の公共心のなさをさらけ出す空き缶、ゴミのたぐいが全くないのだ。果てしなく続く木道のわきにも、休憩所の周りにもゴミはない。

宿では石けんや洗剤の使用が禁止されていた。排水が湿原の植物に及ぼす影響を考えての処置であるが、何でも人間の都合で考えることの多い現代、自然を守ることを最優先にするこのルールがいさぎよく思われ、私は感動した。

先頭を歩く父の姿がぼやけるほど深い霧の中の尾瀬は夢の続きの世界であった。霧が流れ顔や腕に水滴がつく。かがむと湿原の草花も露を飲んでる。昇る太陽に追われるように霧が走り去り、はるかに火打ちの山なみが見渡せる頃私たちは湿原を後にした。二年前の夏の思い出である。

お知らせ



スポーツ保険に 加入しましょう

平成2年度のスポーツ安全保険加入受付が始まりました。子供から老人まで5人以上の団体であれば加入できます。

- 保険料：中学生以下360円 一般1100円、老人500円。
- 保険給付額

老人	中学生以下	死亡障害
400万円	1,400万円	入院
1日 1,800円	1日 4,000円	通院
1日 800円	1日 1,300円	対人
	1億円	対物
	500万円	共済見舞金
	50万円	

申込み・問合せは、スポーツ振興課 ☎72-11100 内線661 まで

必ず来てね、お母さん

育児講演会

子どものしつけは育児のころから。よい子に育てるための勉強会を開きます。

▼日時：3月7日(水) 午後1時30分～3時

▼場所：健康センター

窓の意の善

あたたかいご芳志に感謝いたします。

◆社会福祉事業資金へ (1月11日～2月9日)

下飯野新	宮島二三夫	50,000	亡父力蔵の 供養として
新屋寺崎	佐佐木 敏	50,000	亡父喜代司の 供養として
	入善地区同盟	35,461	歳末たすけ あい
目川杉澤	吉郎	100,000	病気の 見舞い
神林林	敏春	30,000	亡母きよ の供養
入膳竹島	秀訓	50,000	亡母いと の供養

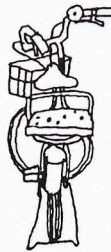
◆物品の部

入膳田原政夫	記念切手 594枚
--------	--------------

水路断水のお知らせ

3月20日(火) 午前8時
 (4日間)
 3月23日(金) 午後2時

黒東合口用水(墓ノ木～下山間)の水路改修工事も順調に進み、いよいよ最終段階に入りました。この間、断水や減水により町民のみなさんにはご迷惑をおかけしてまいりましたが、今回の断水を最後に、3月末には工事がほぼ完了します。長い間のご協力、ありがとうございました。



今だに白杖使用にやや抵抗がある。それで家の近くは白杖なしで歩き回っていたが、これは自分だけでなく他人をも事故に巻き込む「危険な行為」だったと反省した。

二つめは「時間的余裕」を持って行動することである。ひと電車あとにしたり、降りる時あわてないで、だめだと思ったらわかりやすい駅まで行ってもどることである。

三つめは道路では他の人もいることを常に考えることである。これは点字ブロックを歩いているとスピードをゆるめずに通るべき、白杖がひっきりかかっているとスピードをゆるめずに通るべき、わざわざ自転車を止めて脇によける人もいて僕を受け取る感じが随分違っている。同じ動作でも他人のことを考えてやると事故の危険もないし、気持ちも良い。僕も人や自転車が近づくとわかつたらできるだけ道を開けるような思いやりを持つうと思った。

以上、三つがぼくの「交通安全対策」である。あわてんぼうで短気な僕にはどれも難かしいが、救急車を思い出してがんばっている。

経済が発達し、生活が豊かになるにつれて、排せつ物も増える。しかし大量生産、大量消費の時代は終わったのだ。人間の命は自然によって支えられてきたことに気づいた今、人間がやるべきことは自然を守り共存するための努力であろう。単に便利さや利益のみを追い求め、自然を破壊することは、人間自身の存続を危うくするものだと、今こそ自覚しなくてはならない。省エネ、省資源、そしてあくなき欲望に歯止めをかけることによって初めて、自然と調和した人間の将来が保障されると私は考える。

私たちの学校では、生徒会の呼びかけで、週一回、学校とその周辺のゴミ拾い運動を展開している。側溝や草むら、木の陰等に投げ捨てられた空き缶や紙くず拾いに、当初、消極的であった私も今は、「尾瀬でできることが、ここでできないはずがない」という信念をもって参加している。尾瀬を愛する人々が尾瀬のために考えたルールは、訪れる人々の心に響き、マナーとして定着しているのを見てきたからだ。道理が分かり、心が一つになった時、人間はすばらしい力を発揮するのだ。

私たちが大人になった時、生活の中にこの運動がしっかりと根づき、美しい日本が実現することを夢に、私は活動を続けていきたいと思っている。

お知らせ

天下の険にシニプールを

歩くスキの集い

▼期日：3月4日(日) ▼時間：役場前に午前8時に集合 ▼コース：新潟県青海町の上路地区、榎海新道附近の林道約8km ▼参加資格：中学生以上の一般男女 ▼携行品：歩くスキー用具一式・防寒具・弁当など ▼参加費：1000円 ▼申込み：3月2日(金)までスポーツ係 ☎72-11100 内線661へ ▼スキー用具のない人は申し込み時に連絡してください。

卒業記念演奏会

洗足学園魚津短大9期生

将来の名演奏家を目指す学生の卒業記念演奏会。ピアノ、声楽を中心にリスト、ショパン、ベートーヴェン等多様なプログラムを用意しています。

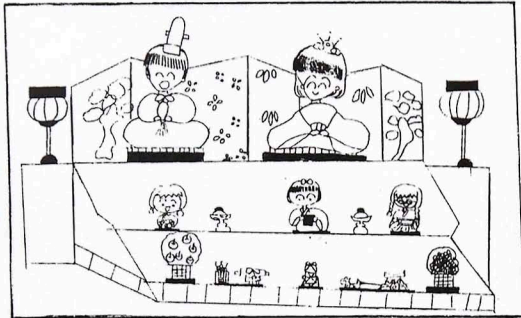
▼日時：3月17日(土)午後6時開場、6時30分開演
 ▼場所：コスモホール
 ▼入場無料

◆セーラー……おそなえすること。親に孝行セーといわれ、食事にコウコウ(漬け物)を山盛にして、親の前に出したとか / コウコウするにもいろいろある。

私たちの広場

「ひな祭り……」

イラスト 杉本房恵さん
(上野5区・中2)



ご意見などを

お寄せください

この広場は——

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

「8年間はあつという間でした。たくさんの人と出会い、いろんな体験ができました。」
仲田さんは、日本電気に勤める夫の武彦さんの転勤で、昭和57年に神奈川県藤沢市から入善へ一家転入。「けっこう明るい町だな、というのが第一印象でしたね」と話します。



仲田雅子さん
(新上野・42歳)

ふるさと 故郷はと聞かれたら……



▲「みんなに愛される町民会館になってほしいですね」と仲田さん。

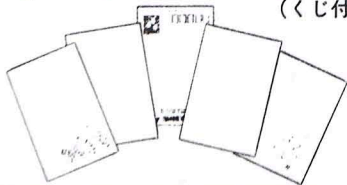
町民会館の存在が私にとっては大きかったですね。町の文化の発信基地としてまだまだ多くの人に活用していただけるはずですよ。」
昨年秋、勤務地が再び替わり武彦さんは藤沢市へ単身赴任。仲田さんは長男の明弘君の中学卒業を待って3月まで入善に滞在することにしました。

「入善で一番好きなのが、豊かな水と緑。季節の変化がはっきりしていて心がなごみます。美しい自然を子供たちにいつまでも残して欲しいですね」と懐しげに語る仲田さん。第二の故郷、入善町をとても愛しておられます。

贈って、もらって、うれしい春だより

さくらめーる

(くじ付・色つき・春はがき)



2月19日

発売

郵便局

2月23日 入善店 オープン!



プロポーションクリニック、ウエマツ

P・C・U入善店

当サロン独自の技術が描く「美の3ヶ条」

- やせる
- 美 顔
- 脱 毛

営業時間 AM10:00~PM8:00

完全予約制

下新川郡入善町入膳5158 水野ビル2F

☎0765 72-5720

◆あごたらず……口をポカンとあけて、見とれること。あつげにとられた様子。おいしい物やものすごい美人を見ると自然にアゴがたれるのは食べてみたいからでしょうか?

グループ登場

人いろいろ墨七色

墨幽会

「最初は簡単そうに見えたのですが、習っていくうちに奥の深さが分かってきますね」と口をそろえるみなさん。

墨幽会は、墨だけで描く水墨画や、墨絵に少し色どりをつける墨彩画を楽しんでいるグループです。上島弘さん(桐山4区・69歳)を先生に、30〜50代の主婦14人が月2回、町民会館の美術工作室に集まって、思い思い

の絵を創作します。墨に硯、小筆に半紙と見た目は書道と思わせますが、すべて書とは異なった専用の道具を使用しています。

同じ墨でも水で薄め濃淡をつけることによってさまざまな墨色が生まれ、紙の白を背景にそれらを自在に組み合わせることによって見事な空間の美を創り出していきます。「墨にも七色があると言われています。黒一色でも、観る人によっていろいろな色が出されるんですよ」と説明してくれます。

メンバーのほとんどは油絵や水彩画などの経験が無く、「絵は初めて」という人ばかり。上達にはまだ時間がかかりそうですが、「一つの木でも、枝ぶりや葉の付き方、幹や根の形などを観察する目が養われ、回りが鮮やかに見えるようになりました」とうれしそうに話すみなさん。チームの友情の輪もひとときわ鮮明です。



▲「早く上達して自宅に絵を飾りたい」と話すみなさん。



森下和紀さん (青木・19歳)

農業が好きなんだ!

「中学のころからずっと、農業以外に就職は考えていませんでした」とはつきりとした口調で話す森下さん。

森下さんは、町では数少なくなってきた専業農家として、水田を約5ha、それにジャンボ西瓜や大麦、大豆などを耕作しています。高校を出たあと父親の指導のもとで昨年一年間修業を積み、この春からは新規就農者として本格的な農業経営に当たります。



▲里いも畑にて。雪が溶ければすぐに作業が始まります。

先月行われた町の中核農家の集いでは、森下さんのほかに2人の新規就農者が町長や農協組合長、農家の先輩方から激励を受け、森下さんはその中で最年少の新人経営者でした。

「同じ仲間の人たちにも支えられ、ますますやる気が出てきました」と話します。

長い冬もようやく終り、そろそろ温床づくりや西瓜の種まきが始まります。また、今年はやベツや里いもなど新しい作物にも挑戦します。

「いつかは父を超える農業士になりたいです。嫁さんも早くもらって一緒に仕事したいね。時には意見が対立することもあります。家族の団らんを大切にしながらがんばります」

厳しきなんてなんのその、「思いつきり農業を楽しみたい」と希望に燃える好青年です。

カラープリントスピード仕上



林カメラ

鍋谷金吾

入善町銀座通り

72-2036

★韓国・済州島ツアー 富山発着

3/24(土)~26(月)

¥98,000

募集中

【3日間】

★花の万博 4/1(日)~9/30(日) 開催!!

チケット発売中

お早めにどうぞ……

日曜・祝日も営業しております。

ニュージャパントレベル

TEL 74-0151

あなたと図書館

富山を舞台に

した名作

☎72-0180

(直通)

休館日：毎週火曜日
と3月22日(土)・30日(金)



西澤裕子
風の盆



木崎さき子
沈むとき

な恋愛をテーマとした作品が多
くあるようです。

舞台設定は、小説の鍵を握る
と言います。都会からみれば、
富山の豊かな自然は、砂漠の中
のオアシスのようなもの。

この自然が失われな限り、
これからは、富山を舞台にした
名作が、次つぎに生まれるので
はないでしょうか。

新着図書案内

りんごの涙 俵 万智
花に生き、花に生かされて 田中澄江

します。

ところで、富山は、小説の舞
台になりにくいところと思われ
てきました。が、これらの作品
はもちろんのこと、中河与一の
「天の夕顔」、木崎さと子の「沈
める寺」など、ひたむきで純粹

鬼と人と(上・下) 堺屋太一
「NO」と言える日本 盛田昭夫
生き行く道 岩井恵澄
日本国大改造論 竹村健一
科学技術とともに 米沢 滋
日本の医療 保坂正康

今月の人口

人口	30,168(-6)
男	14,432(-13)
女	15,736(+7)
世帯数	7,852(+2)
()内は前月比	
1月末日現在住民登録	

編集室

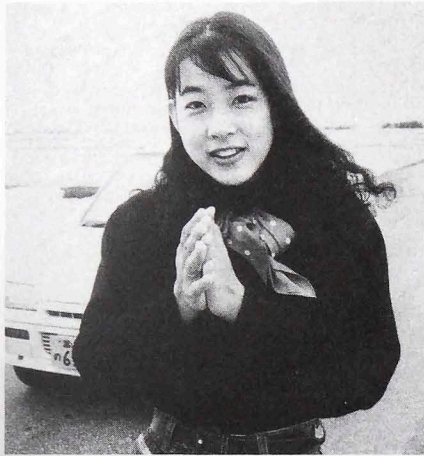
▼3月卒業式の季節です。学
校に限らず、職場などにおいて
もいろいろな形で「卒業式」は
行われます。思い出、充実感、別
れ、感謝、不安、希望、喜びと
寂しさ……。さまざまな感情が同
居したまま、そして素直な気持
ちで、人はまた新しい道を歩み
始めます。

▼卒業と同時に故郷を、あるい
は入善町を離れる人が大勢いら
っしゃいます。新しい土地でも
きつと活躍されることでしょう。
でも、どんなに遠くへ行っても
まわれようと、長く住み親しん
できた入善町をずっと忘れない
でいて欲しいものです。

▼「広報ふるさと便」という制
度があります。町外、県外の親
類や知人へ、町の話がぎっし
りつまった広報紙を、故郷の便
りとして毎月お送りしています。
送料は年間1200円です。希
望の方は役場総務課☎72-111
00内線203へ連絡ください。

今月の さわやかさん

No.75



笹島一美さん

洗足学園魚津
短大2年
(笹原・20歳)

楽しかった学生生活とももうすぐお別
れ。4月からは黒部市の会社に勤めます。
不安もあるけど、持前の明るさで精一杯
がんばります。

短大では英文学を学んできました。昨
年、町はフォーレストグローブ市と姉妹
関係を結びましたよね。とてもすばらしい
ことだと思います。英会話のほうはあ
まり得意じゃないけど、何かの形でお手
伝いをして、私も交流に参加したいなど
思っています。

スポーツは何でも好き。高校時代はテ
ニスでインターハイにも出場したんです
よ。今はスキーに夢中です。ところが日
焼けのし過ぎで顔がボロボロ、困ってし
まいました。最近、少し太りぎみなので
減量5キロを目標に、今度はエアロピク
スに挑戦してみたいですね。

男の人は健康で丈夫でなくちゃダメ。
それでいてかっこうが良くて、面白くて
頼りがいがある……。欲張りかな!?